

5 特別会計

当年度の特別会計は、次表のとおり国民健康保険事業をはじめ4会計である。

歳入は246億1,517万6,591円で、前年度に比べ7,614万1,324円(0.3%)の減少となり、歳出は242億4,650万3,541円で、前年度に比べ3億5,353万5,359円(1.5%)の増加となっている。

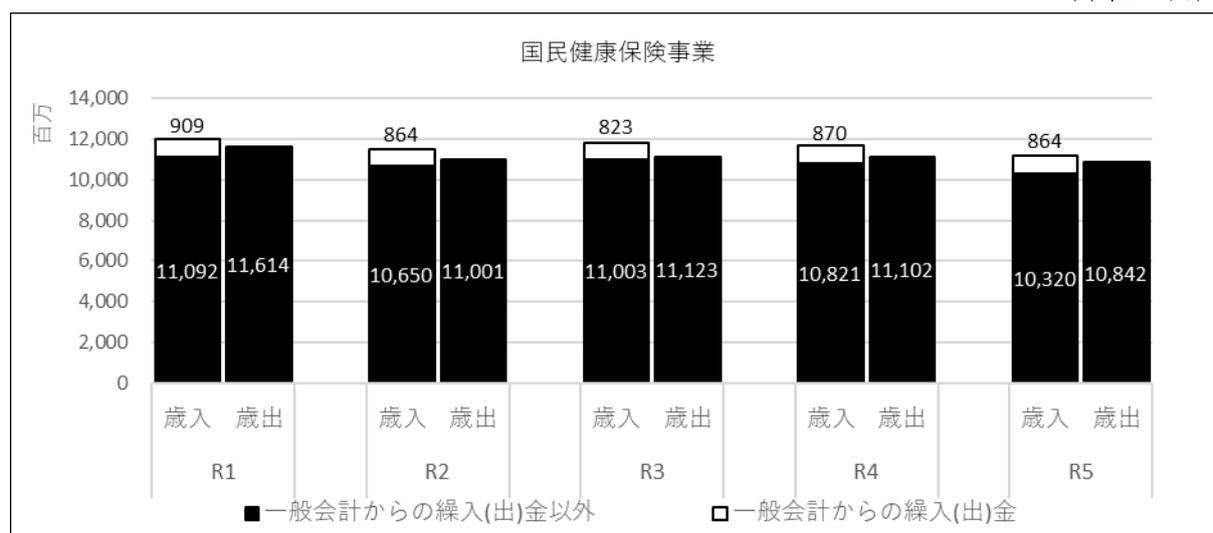
一般会計からの繰入金は30億5,451万8,415円で、前年度に比べ1億343万9,510円(3.5%)の増加となり、一般会計への繰出金は365万8,781円となっている。

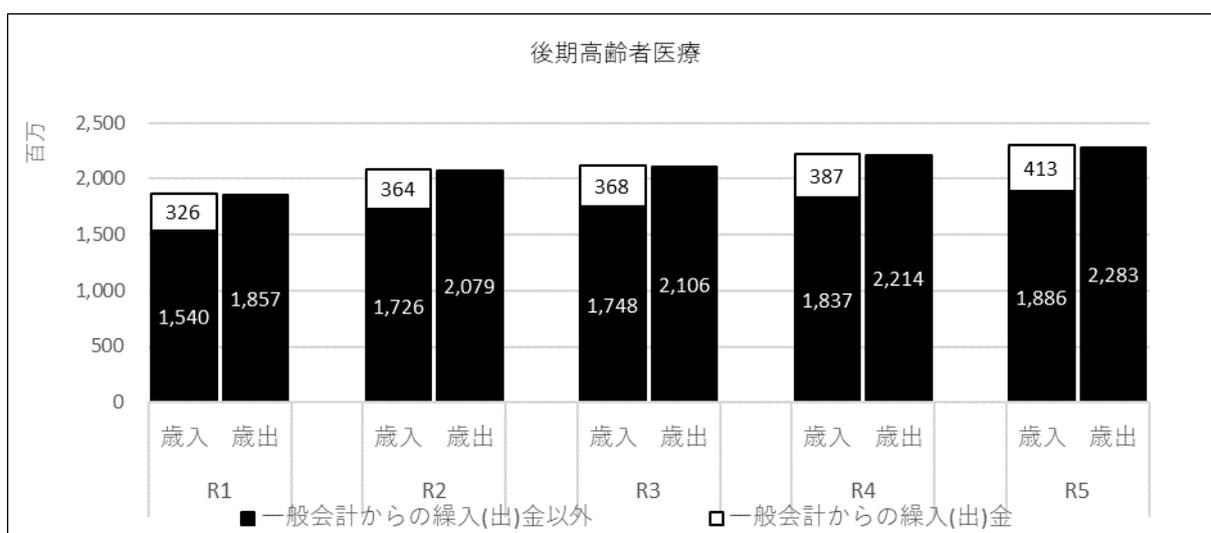
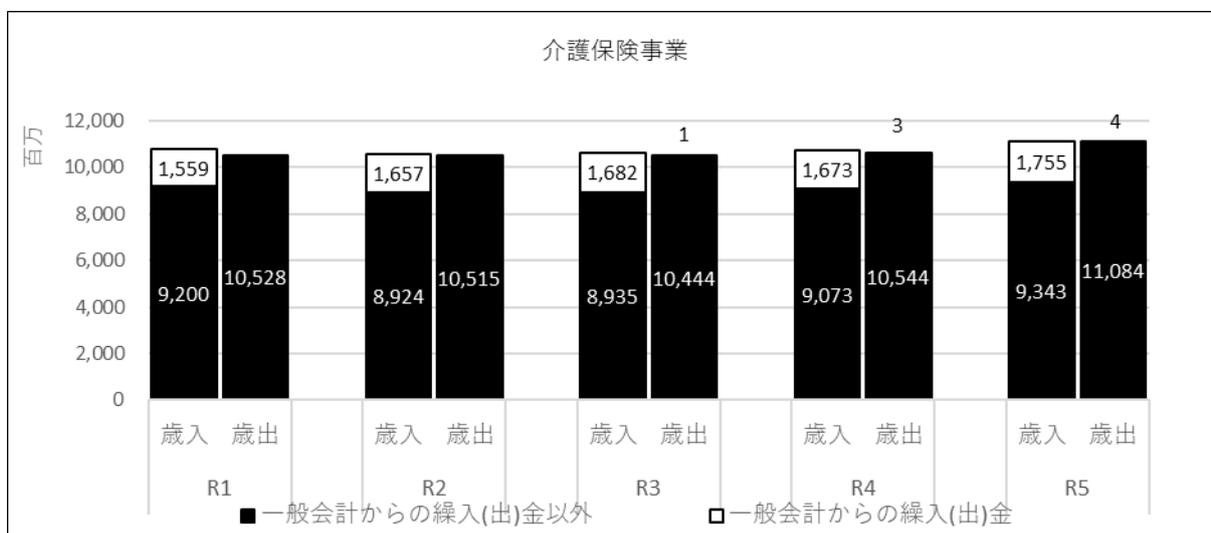
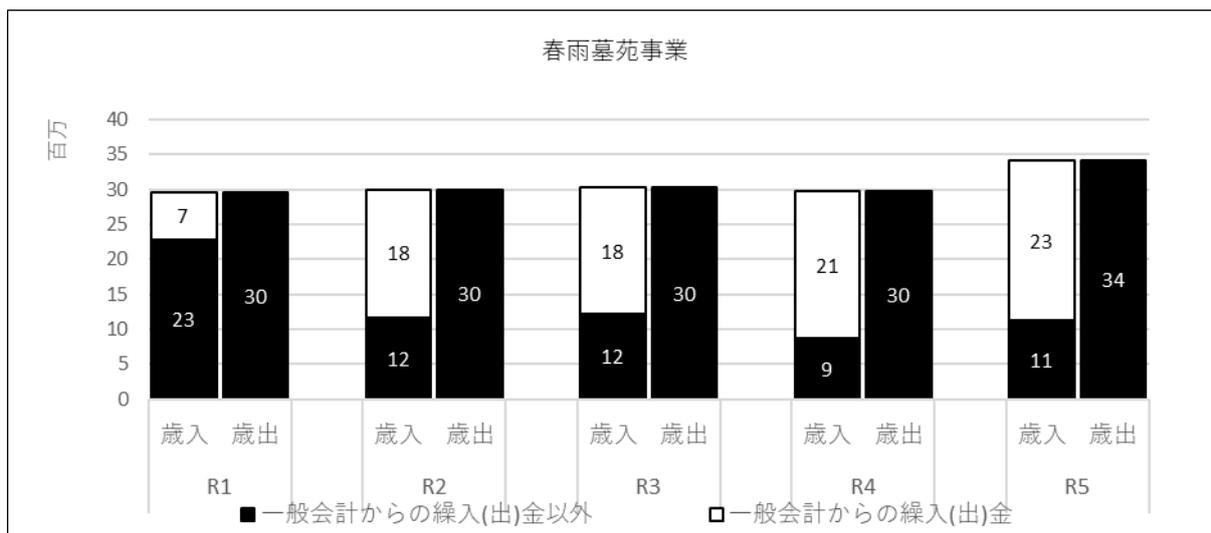
特別会計決算状況

(単位：円)

会計別	決算額		一般会計からの繰入金	一般会計への繰出金
	歳入	歳出		
国民健康保険事業	11,183,662,092	10,842,124,507	863,671,474	0
春雨墓苑事業	34,095,929	34,095,929	22,857,929	0
介護保険事業	11,098,734,891	11,087,400,899	1,755,292,496	3,658,781
後期高齢者医療	2,298,683,679	2,282,882,206	412,696,516	0
合計	24,615,176,591	24,246,503,541	3,054,518,415	3,658,781

(単位：円)





各特別会計の状況は、次のとおりである。

(1) 国民健康保険事業

(単位：円・%)

予算現額	決算額		差引残額	対予算現額	
	歳入	歳出		収入率	執行率
11,612,699,000	11,183,662,092	10,842,124,507	341,537,585	96.3	93.4

当年度決算額は、前年度決算額に比べ、歳入は5億699万899円(4.3%)の減少となり、歳出も2億5,953万20円(2.3%)の減少となっている。

また、差引残額は3億4,153万7,585円で、前年度に比べ2億4,746万879円(42.0%)の減少となり、翌年度へ繰り越されている。

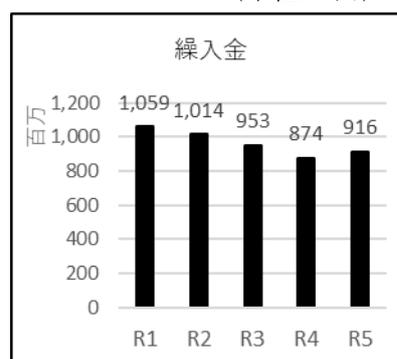
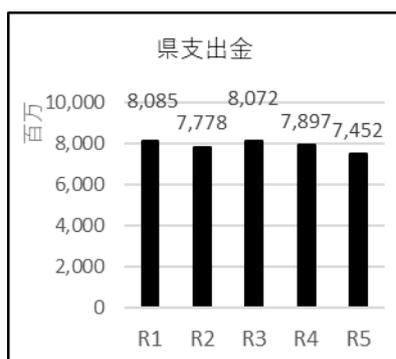
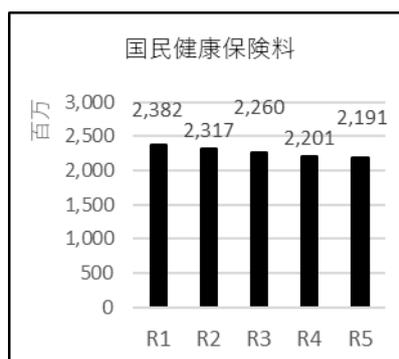
ア 歳入

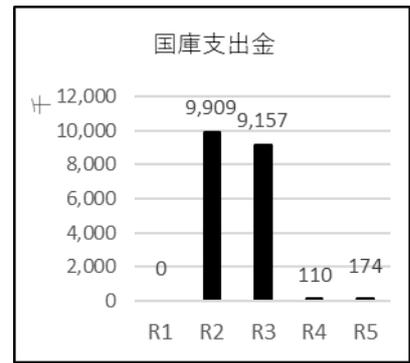
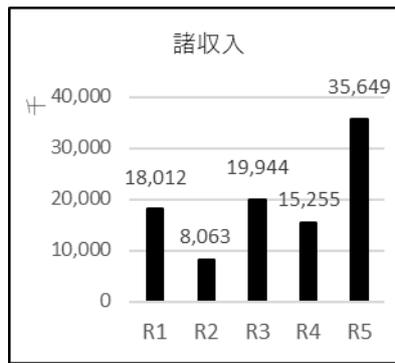
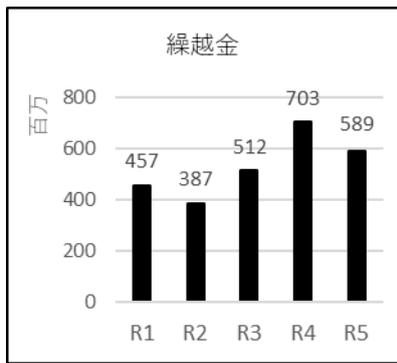
収入済額の前年度との比較

(単位：円・%)

款	決算額		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増・減	増減率
1 国民健康保険料	2,190,931,490	2,201,417,203	△10,485,713	△0.5
2 使用料及び手数料	13,800	7,500	6,300	84.0
3 県支出金	7,451,938,056	7,896,885,389	△444,947,333	△5.6
4 繰入金	915,918,474	873,669,105	42,249,369	4.8
5 繰越金	588,998,464	703,266,028	△114,267,564	△16.2
6 諸収入	35,649,155	15,254,508	20,394,647	133.7
7 国庫支出金	174,000	110,000	64,000	58.2
8 財産収入	38,653	43,258	△4,605	△10.6
合計	11,183,662,092	11,690,652,991	△506,990,899	△4.3

(単位：円)





歳入の主なものは、県支出金及び国民健康保険料であり、この2科目で86.2%を占めている。前年度に比べ増加した主なものは、繰入金であり、減少した主なものは、県支出金及び繰越金である。

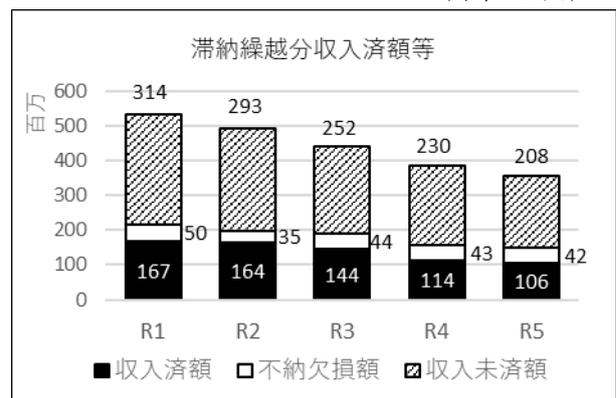
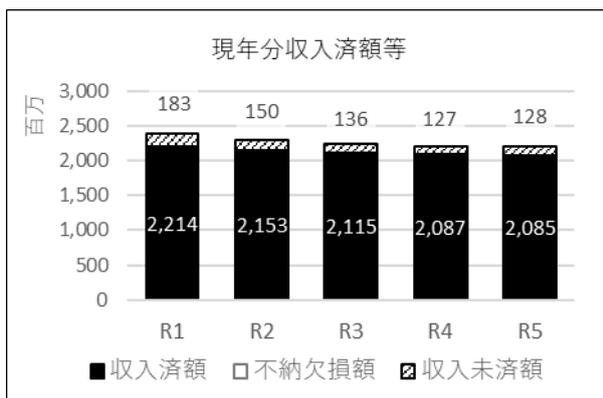
諸収入(35,649,155円)で一般被保険者第三者納付金、一般被保険者延滞金が収納されている。

国民健康保険料の収入状況

(単位：円・%)

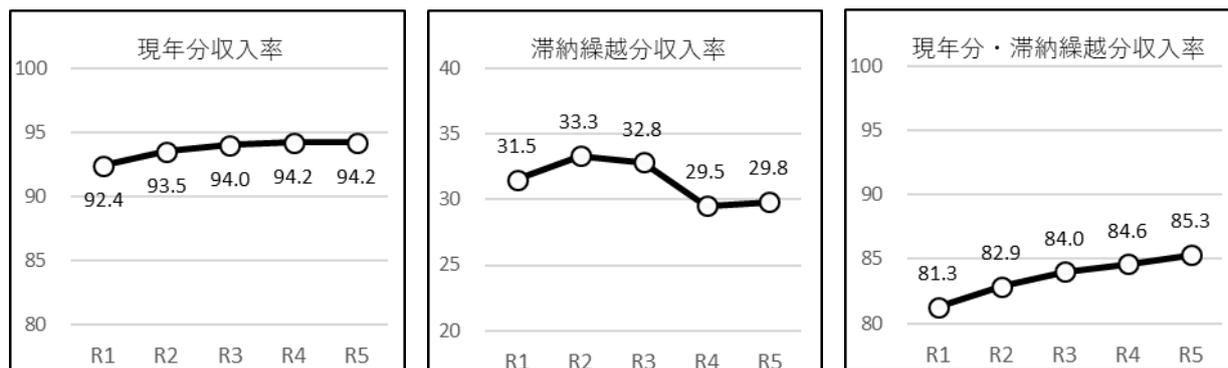
区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率・対調定	
					5年度	4年度
現年分	2,212,617,200	2,084,568,072	0	128,049,128	94.2	94.2
滞納繰越分	356,819,881	106,363,418	42,423,232	208,033,231	29.8	29.5
合計	2,569,437,081	2,190,931,490	42,423,232	336,082,359	85.3	84.6

(単位：円)



不納欠損額は各年度共に0円

(単位：%)



収入率（対調定）は85.3%で、預金差押をはじめとする滞納処分の強化により前年度に比べ0.7ポイント上昇している。現年分と滞納繰越分の区分では、現年分は94.2%で、前年度と同率、滞納繰越分は29.8%で、前年度に比べ0.3ポイント上昇している。

また、不納欠損額（42,423,232円）は、前年度に比べ14万1,542円（0.3%）の減少となっている。

次に、収入未済額（336,082,359円）は、前年度に比べ2,128万7,122円（6.0%）の減少となっている。

保険料の徴収に当たっては、滞納を未然に防ぐ観点から特別徴収及び口座振替を推進するとともに、引き続き収納コールセンターによる電話催告をはじめ早期の納付勧奨の実施や、時効により消滅となる前の収納対策を強化することに努め、瀬戸市債権管理条例に従い、より適切な債権管理が行われることを期待する。

不納欠損額の状況

(単位：円)

即時消滅	消滅時効	合計
0	42,423,232	42,423,232

即時消滅は、地方税法第15条の7第1項及び同条第5項を適用

消滅時効は、国民健康保険法第110条第1項を適用

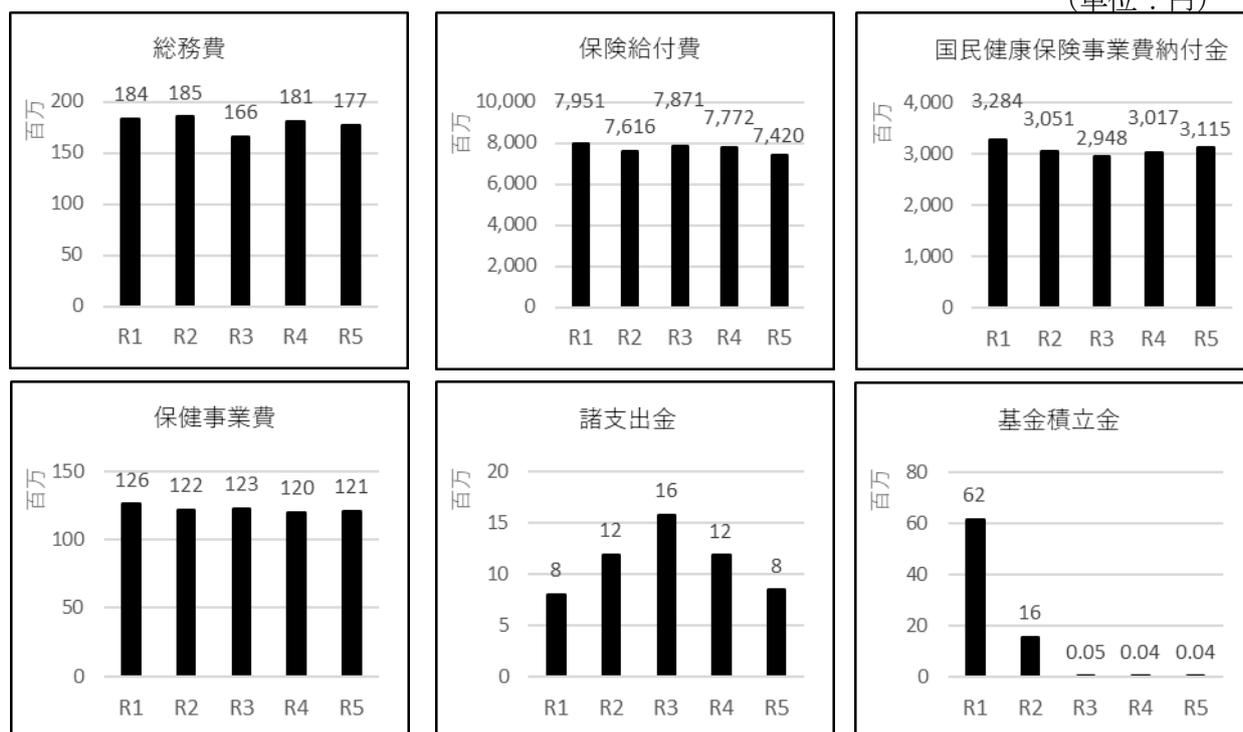
イ 歳 出

支出済額の前年度との比較

(単位：円・%)

款	決 算 額		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増・減	増減率
1 総 務 費	177,444,420	180,797,241	△3,352,821	△1.9
2 保 険 給 付 費	7,419,834,765	7,771,908,736	△352,073,971	△4.5
3 国民健康保険事業費納付金	3,115,299,975	3,017,387,220	97,912,755	3.2
4 保 健 事 業 費	121,086,094	119,693,986	1,392,108	1.2
5 諸 支 出 金	8,420,600	11,824,086	△3,403,486	△28.8
6 予 備 費	0	0	0	—
7 基 金 積 立 金	38,653	43,258	△4,605	△10.6
合 計	10,842,124,507	11,101,654,527	△259,530,020	△ 2.3

(単位：円)



歳出の主なものは、保険給付費及び国民健康保険事業費納付金であり、この2科目で97.2%を占めている。

前年度に比べ増加した主なものは、国民健康保険事業費納付金であり、減少した主なものは、保険給付費である。

なお、保険給付費の支出状況は、次表のとおりである。

保険給付費の支出状況の前年度との比較

(単位：件・円)

区 分	令和5年度		令和4年度		対前年度 増・減
	件 数	支出済額	件 数	支出済額	
療養給付費	379,256	6,391,516,076	394,486	6,703,264,697	△311,748,621
療 養 費	6,985	53,372,399	7,214	59,770,547	△6,398,148
審査支払手数料	766,438	18,719,187	796,492	19,453,999	△734,812
高額療養費	15,975	931,217,342	16,009	960,191,562	△28,974,220
出産育児一時金	45	18,029,009	42	20,268,000	△2,238,991
葬 祭 費	138	6,900,000	139	6,950,000	△50,000
傷病手当金	4	80,752	66	2,009,931	△1,929,179
移 送 費	0	0	0	0	0
合 計	1,168,841	7,419,834,765	1,214,448	7,771,908,736	△352,073,971

(2) 春雨墓苑事業

(単位：円・%)

予算現額	決算額		差引残額	対予算現額	
	歳入	歳出		収入率	執行率
34,847,000	34,095,929	34,095,929	0	97.8	97.8

当年度決算額は、前年度決算額に比べ、歳入歳出ともに430万8,871円(14.5%)の増加となっている。

また、前年度同様、差引残額は0円で、翌年度への繰越はない。

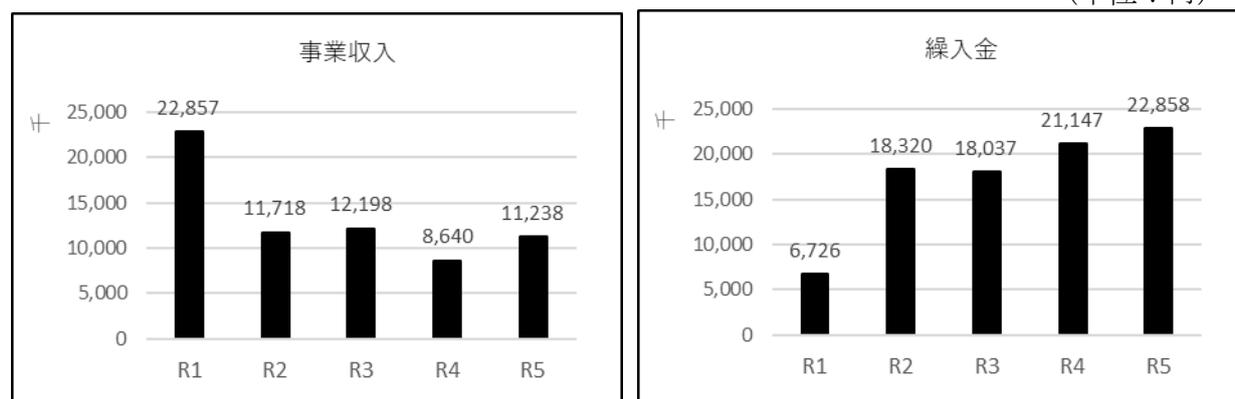
ア 歳入

収入済額の前年度との比較

(単位：円・%)

款	決算額		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増・減	増減率
1 事業収入	11,238,000	8,640,000	2,598,000	30.1
2 繰入金	22,857,929	21,147,058	1,710,871	8.1
3 繰越金	0	0	0	—
4 諸収入	0	0	0	—
合計	34,095,929	29,787,058	4,308,871	14.5

(単位：円)



歳入の主なものは、事業収入及び繰入金である。

当年度の事業収入である墓地永代使用料(11,238,000円)は、前年度の決算額に比べ259万8,000円(30.1%)の増加となり、事業費の不足を補うための一般会計からの繰入金(22,857,929円)は、前年度の決算額に比べ171万871円(8.1%)増加している。

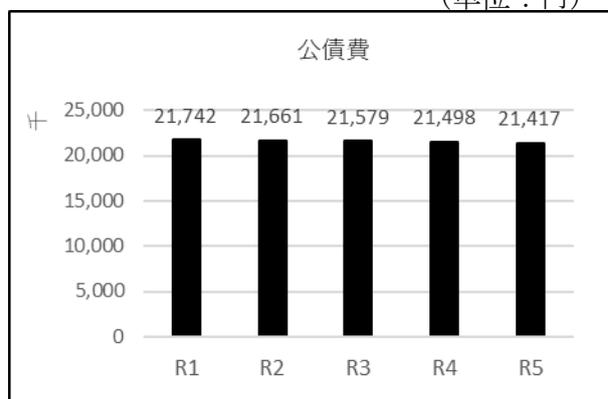
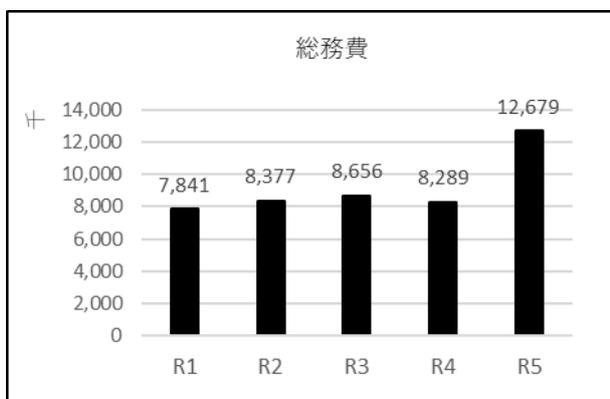
イ 歳 出

支出済額の前年度との比較

(単位：円・%)

款	決 算 額		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増・減	増減率
1 総 務 費	12,679,377	8,289,172	4,390,205	53.0
2 公 債 費	21,416,552	21,497,886	△81,334	△0.4
3 予 備 費	0	0	0	—
合 計	34,095,929	29,787,058	4,308,871	14.5

(単位：円)



人件費を除いた支出済額の主なものは、次のとおりである。

総 務 費

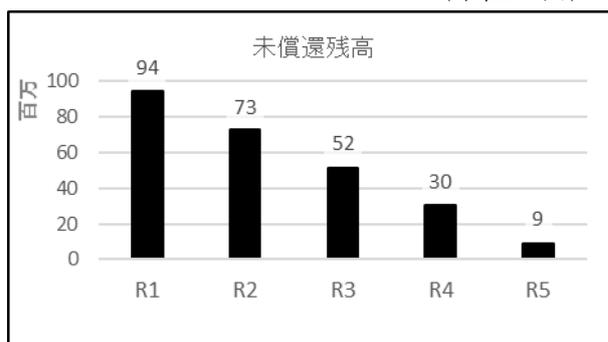
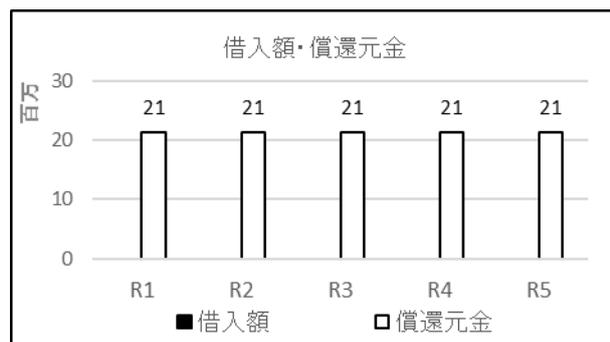
一般管理費の償還金、利子及び割引料（4,673,000円）で春雨墓苑墓地既納使用料還付金が支出されている。

公 債 費

元金の償還金、利子及び割引料（21,333,332円）で公債元金が、利子の償還金、利子及び割引料（83,220円）で公債利子が支出され、繰上償還は行われなかった。

なお、当年度末における春雨墓苑事業特別会計に係る地方債現在高は、888万8,888円であり、前年度に比べ2,133万3,332円減少している。

(単位：円)



借入額は各年度共に0円

(3) 介護保険事業

(単位：円・%)

予算現額	決算額		差引残額	対予算現額	
	歳入	歳出		収入率	執行率
11,509,302,000	11,098,734,891	11,087,400,899	11,333,992	96.4	96.3

当年度決算額は、前年度決算額に比べ、歳入は3億5,251万7,786円(3.3%)の増加となり、歳出も5億4,005万4,713円(5.1%)の増加となっている。

また、差引残額は1,133万3,992円で、前年度に比べ1億8,753万6,927円(94.3%)の減少となり、翌年度へ繰り越されている。

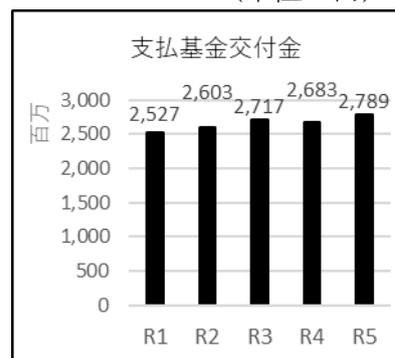
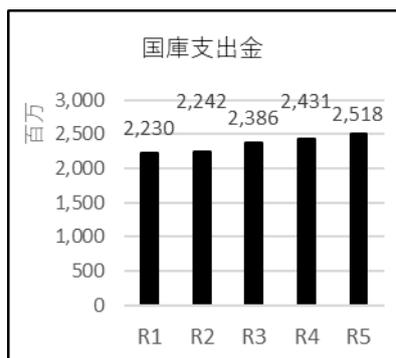
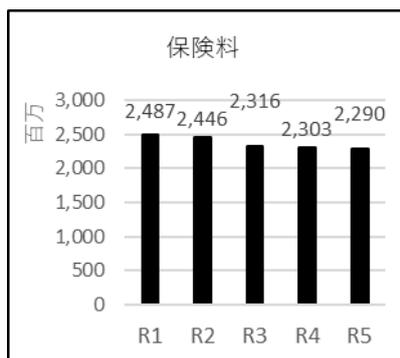
ア 歳入

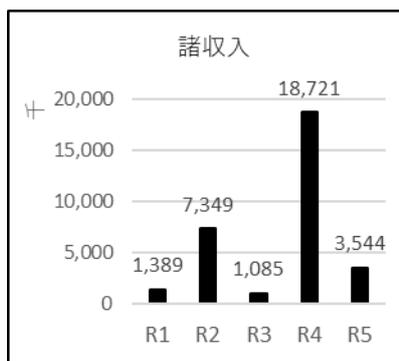
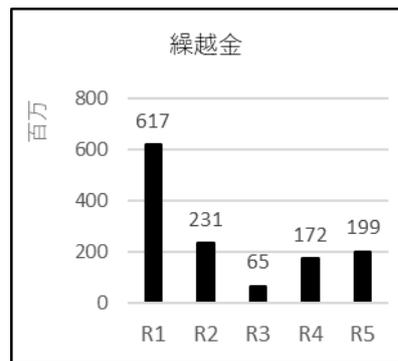
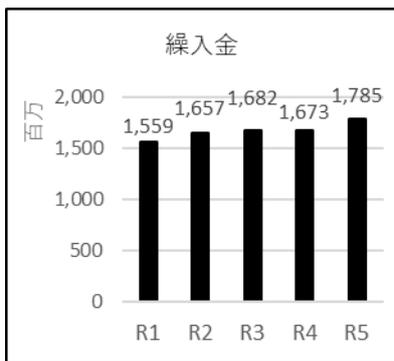
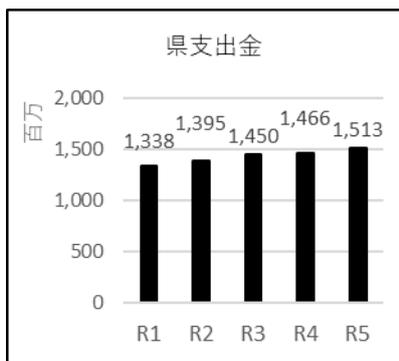
収入済額の前年度との比較

(単位：円・%)

款	決算額		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増・減	増減率
1 保険料	2,290,061,500	2,302,554,300	△12,492,800	△0.5
2 使用料及び手数料	180,000	260,000	△80,000	△30.8
3 国庫支出金	2,518,459,544	2,430,535,082	87,924,462	3.6
4 支払基金交付金	2,788,817,363	2,683,130,000	105,687,363	3.9
5 県支出金	1,513,352,135	1,465,716,077	47,636,058	3.3
6 繰入金	1,785,292,496	1,672,963,991	112,328,505	6.7
7 繰越金	198,870,919	172,208,880	26,662,039	15.5
8 諸収入	3,543,931	18,720,894	△15,176,963	△81.1
9 財産収入	157,003	127,881	29,122	22.8
合計	11,098,734,891	10,746,217,105	352,517,786	3.3

(単位：円)





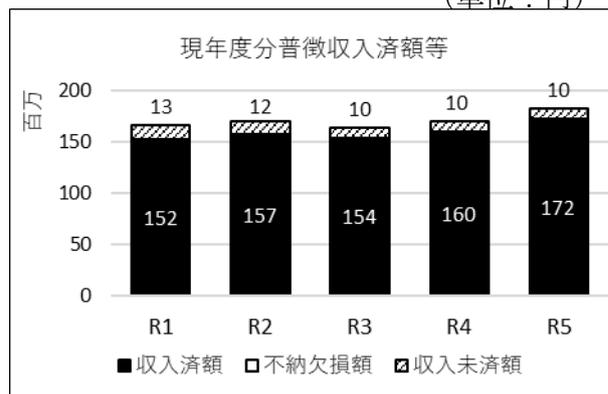
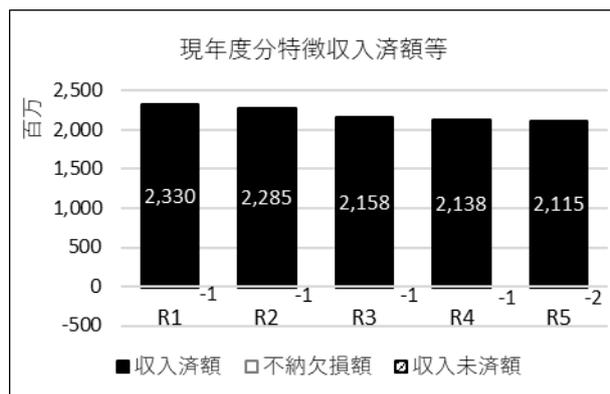
歳入の主なものは、支払基金交付金、国庫支出金、保険料及び繰入金である。
前年度に比べ増加した主なものは、繰入金及び支払基金交付金であり、減少した
主なものは、諸収入及び保険料である。

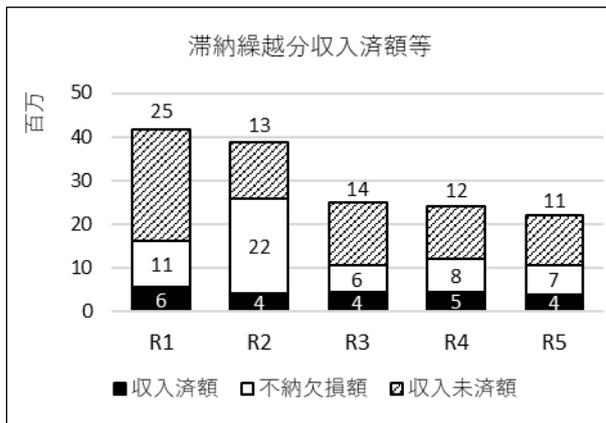
介護保険料の収入状況

(単位：円・%)

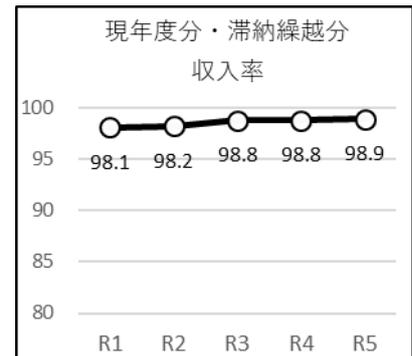
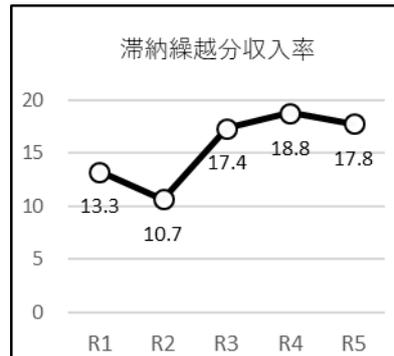
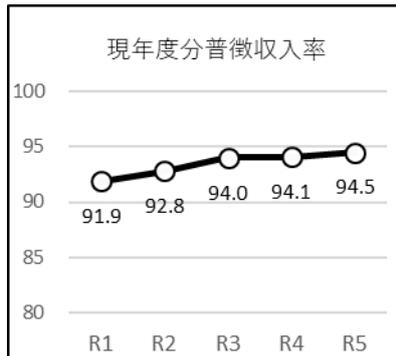
区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率・対調定		
					5年度	4年度	
現年度分	特別徴収	2,112,739,700	2,114,541,300	0	△1,801,600	100.1	100.1
	普通徴収	181,577,400	171,607,400	0	9,970,000	94.5	94.1
	計	2,294,317,100	2,286,148,700	0	8,168,400	99.6	99.6
滞納繰越分	22,018,900	3,912,800	6,782,100	11,324,000	17.8	18.8	
合計	2,316,336,000	2,290,061,500	6,782,100	19,492,400	98.9	98.8	

(単位：円)





(単位：%)



収入率（対調定）は98.9%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇している。現年度分と滞納繰越分の区分では、現年度分は99.6%で前年度と同率であり、滞納繰越分は17.8%で、前年度に比べ1.0ポイント低下している。

また、不納欠損額（6,782,100円）は、前年度に比べ82万9,500円（10.9%）の減少で消滅時効分である。

次に、収入未済額（19,492,400円）は、前年度に比べ132万9,200円（6.4%）の減少となっている。

保険料の徴収に当たっては、引き続き収納コールセンターによる電話催告をはじめ早期の納付勧奨や、時効により消滅となる前の収納対策を強化することに努め、瀬戸市債権管理条例に従い、より適切な債権管理が行われることを期待する。

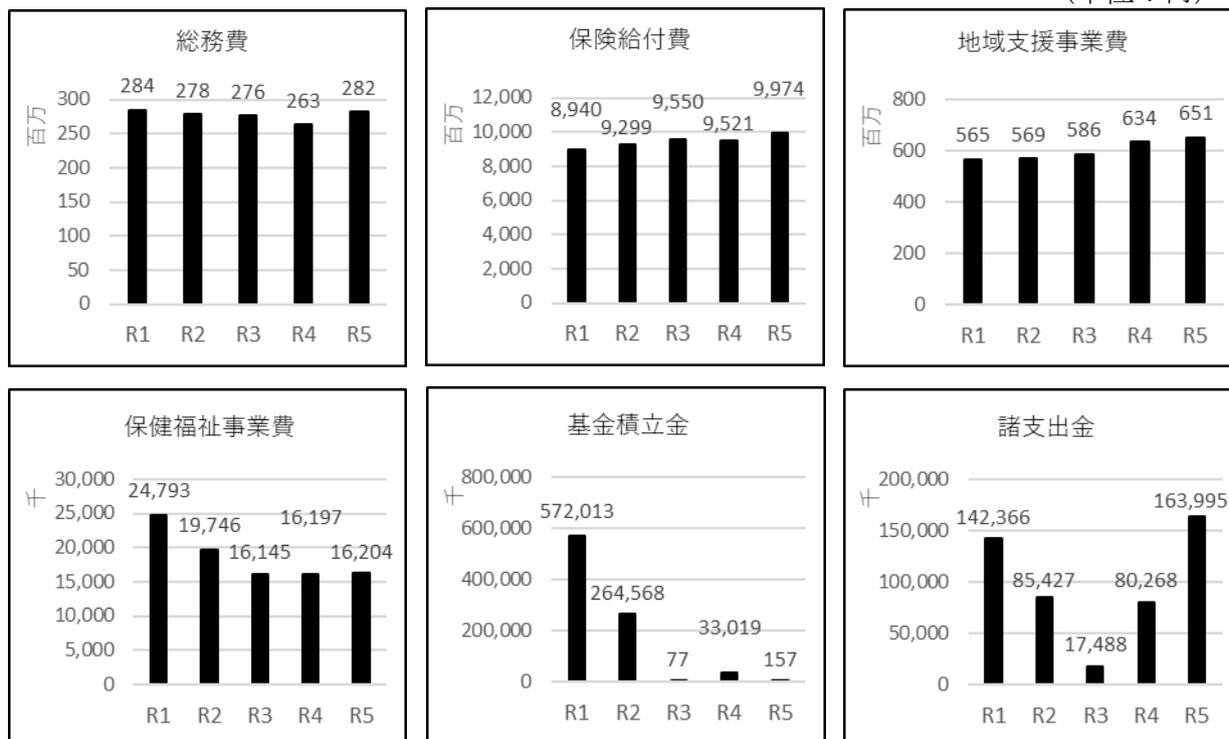
イ 歳 出

支出済額の前年度との比較

(単位：円・%)

款	決 算 額		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増・減	増減率
1 総 務 費	281,634,614	262,859,981	18,774,633	7.1
2 保険給付費	9,973,956,172	9,521,262,220	452,693,952	4.8
3 地域支援事業費	651,454,755	633,739,539	17,715,216	2.8
4 保健福祉事業費	16,203,672	16,197,076	6,596	0.0
5 基金積立金	157,003	33,019,000	△32,861,997	△99.5
6 諸 支 出 金	163,994,683	80,268,370	83,726,313	104.3
7 予 備 費	0	0	0	—
合 計	11,087,400,899	10,547,346,186	540,054,713	5.1

(単位：円)



人件費を除いた支出済額の主なものは、次のとおりである。

総 務 費

認定調査等費の役務費(32,208,151円)で介護認定に係る主治医意見書作成料が、委託料(35,832,305円)で介護保険訪問調査業務の委託料が支出されている。

保険給付費

居宅介護サービス給付費の負担金、補助及び交付金（5,191,512,977円）で居宅介護サービスの給付費が支出されている。

施設介護サービス給付費の負担金、補助及び交付金（2,337,072,896円）で施設介護サービスの給付費が支出されている。

居宅介護福祉用具購入等費の負担金、補助及び交付金（626,189,190円）で居宅介護計画費の給付費が支出されている。

特定入所者介護サービス費の負担金、補助及び交付金（157,884,521円）で特定入所者の食費・居住費の給付費が支出されている。

地域密着型介護サービス給付費の負担金、補助及び交付金（1,147,845,764円）で地域密着型介護サービスの給付費が支出されている。

介護予防サービス給付費の負担金、補助及び交付金（165,180,651円）で介護予防サービスの給付費が支出されている。

介護予防福祉用具購入等費の負担金、補助及び交付金（66,989,823円）で介護予防計画費及び住宅改修費（予防）の給付費が支出されている。

高額介護サービス費の負担金、補助及び交付金（224,298,665円）で高額介護（予防）サービス費が支出されている。

高額医療合算介護サービス費の負担金、補助及び交付金（44,380,302円）で高額医療合算介護サービス費が支出されている。

地域支援事業費

介護予防・生活支援サービス事業費の負担金、補助及び交付金（376,214,388円）で介護予防・日常生活支援総合事業サービスの事業費が支出されている。

介護予防ケアマネジメント事業費の負担金、補助及び交付金（47,876,727円）で介護予防ケアマネジメントの事業費が支出されている。

総合相談事業費の委託料（142,607,300円）で地域包括支援センター運営の委託料が支出されている。

任意事業費の委託料（22,622,993円）で配食サービス事業の委託料が支出されている。

諸支出金

償還金の償還金、利子及び割引料（158,131,402円）で令和4年度介護給付費負担金（国庫・県費）の交付額確定に伴う返還金が支出されている。

他会計繰出金の繰出金（3,658,781円）で一般会計繰出金が支出されている。これは保険者機能強化推進交付金の一部を、一般会計の高齢者福祉費の自立支援・介護予防・重度化防止事業及び高齢者移動支援推進事業に充てるためのものである。

(4) 後期高齢者医療

(単位：円・%)

予算現額	決算額		差引残額	対予算現額	
	歳入	歳出		収入率	執行率
2,332,444,000	2,298,683,679	2,282,882,206	15,801,473	98.6	97.9

当年度決算額は、前年度決算額に比べ、歳入は7,402万2,918円(3.3%)の増加となり、歳出も6,870万1,795円(3.1%)の増加となっている。

また、差引残額は1,580万1,473円で、前年度に比べ532万1,123円(50.8%)の増加となり、翌年度へ繰り越されている。

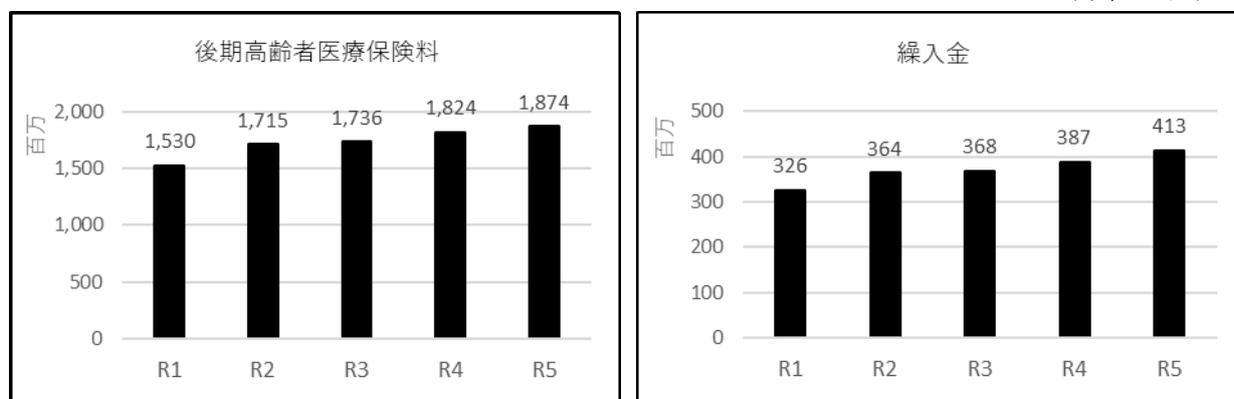
ア 歳入

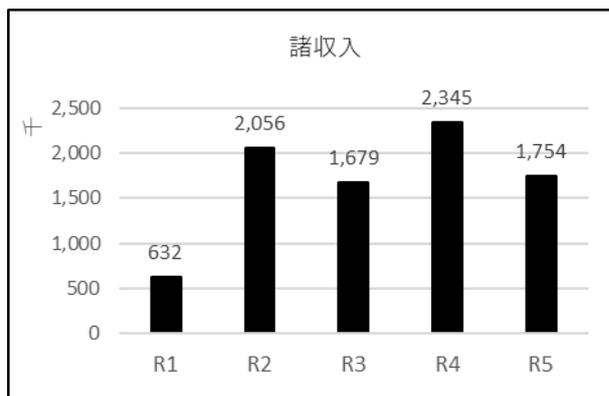
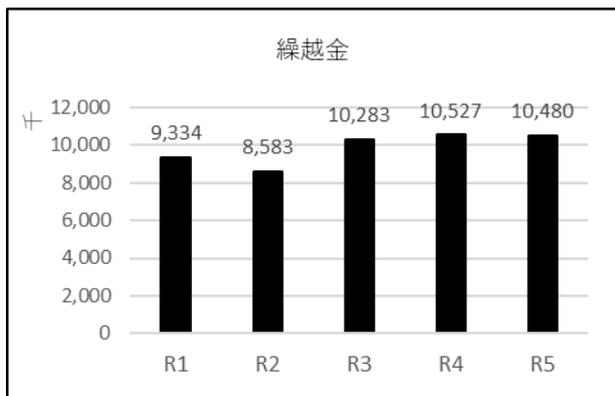
収入済額の前年度との比較

(単位：円・%)

款	決算額		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増・減	増減率
1 後期高齢者医療保険料	1,873,753,013	1,824,390,560	49,362,453	2.7
2 使用料及び手数料	0	300	△300	皆減
3 繰入金	412,696,516	387,397,751	25,298,765	6.5
4 繰越金	10,480,350	10,527,450	△47,100	△0.4
5 諸収入	1,753,800	2,344,700	△590,900	△25.2
合計	2,298,683,679	2,224,660,761	74,022,918	3.3

(単位：円)





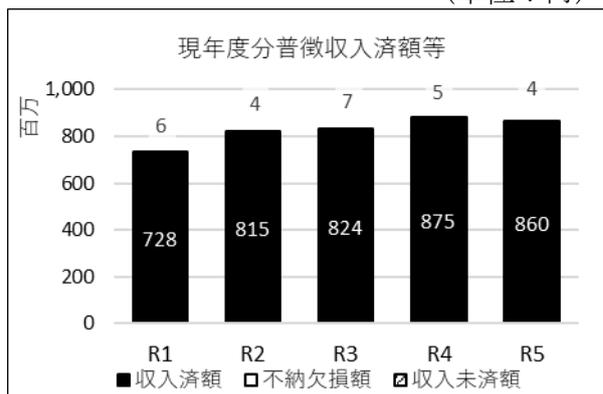
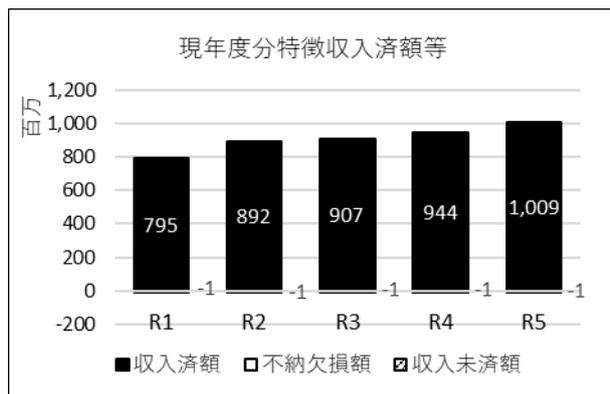
歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料及び繰入金である。

後期高齢者医療保険料の収入状況

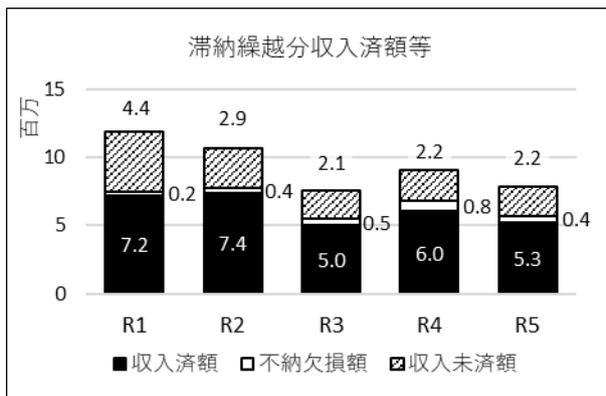
(単位：円・%)

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率・対調定		
					5年度	4年度	
現年度分	特別徴収	1,007,463,600	1,008,802,000	0	△1,338,400	100.1	100.1
	普通徴収	863,620,200	859,697,473	0	3,922,727	99.5	99.4
	計	1,871,083,800	1,868,499,473	0	2,584,327	99.9	99.8
滞納繰越分	7,884,840	5,253,540	404,800	2,226,500	66.6	66.6	
合計	1,878,968,640	1,873,753,013	404,800	4,810,827	99.7	99.6	

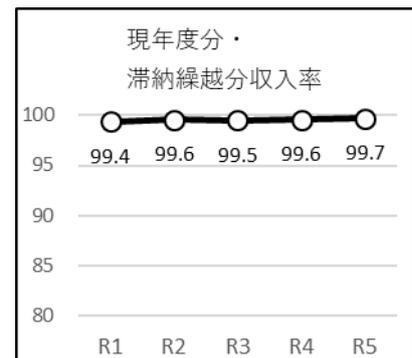
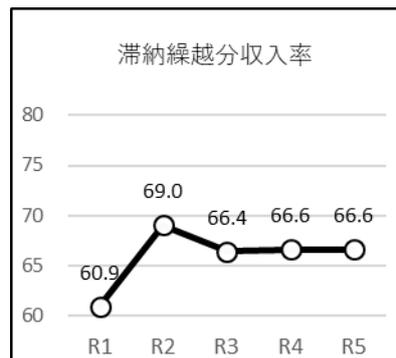
(単位：円)



不納欠損額は各年度共に0円



(単位：%)



収入率（対調定）は99.7%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇している。現年度分と滞納繰越分の区分では、現年度分は99.9%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇し、滞納繰越分は66.6%で、前年度と同率となった。

また、不納欠損額（404,800円）は、前年度に比べ38万4,900円（48.7%）の減少で消滅時効分である。

次に、収入未済額（4,810,827円）は、前年度に比べ170万613円（26.1%）の減少となっている。

保険料の徴収に当たっては、滞納を未然に防ぐ観点から特別徴収及び口座振替を推進するとともに、引き続き収納コールセンターによる電話催告をはじめ早期の納付勧奨の実施や、時効により消滅となる前の収納対策を強化することに努め、瀬戸市債権管理条例に従い、より適切な債権管理が行われることを期待する。

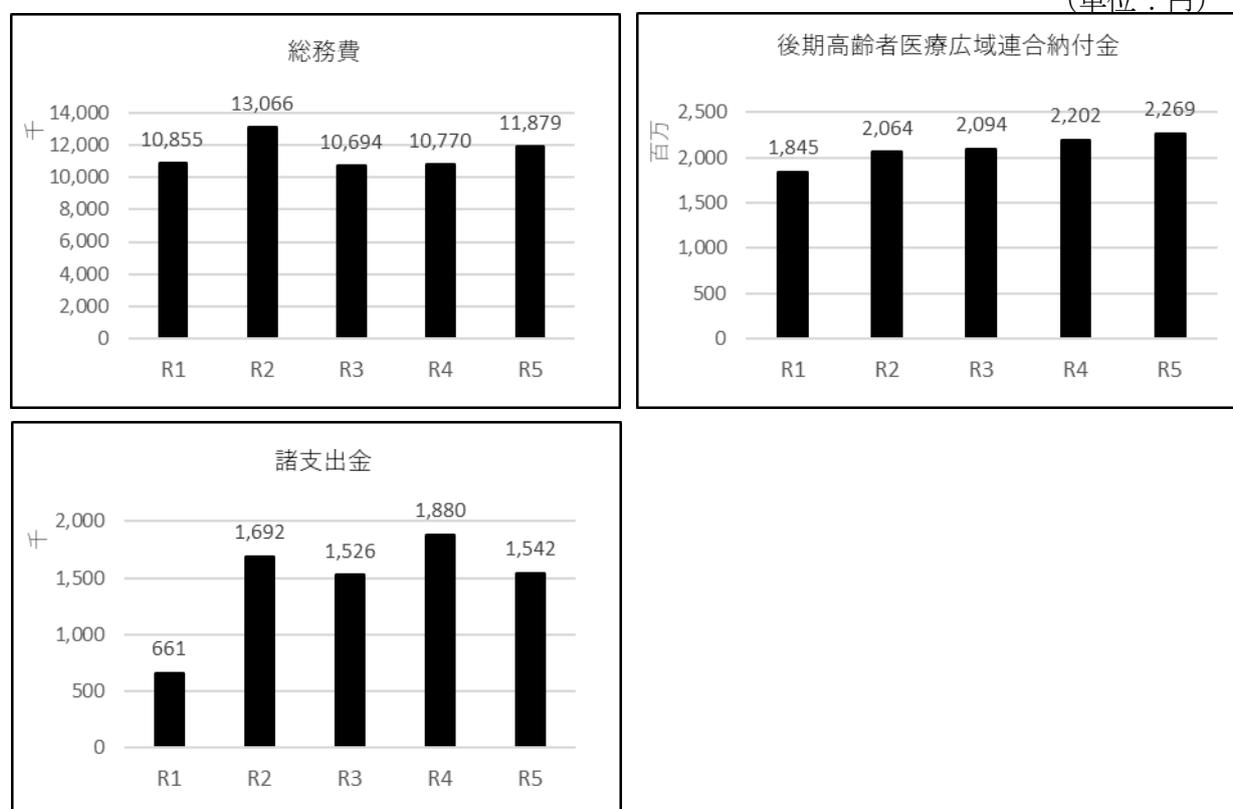
イ 歳 出

支出済額の前年度との比較

(単位：円・%)

款	決 算 額		対前年度比較	
	令和5年度	令和4年度	増・減	増減率
1 総 務 費	11,879,146	10,769,591	1,109,555	10.3
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	2,269,460,660	2,201,531,220	67,929,440	3.1
3 諸 支 出 金	1,542,400	1,879,600	△337,200	△17.9
合 計	2,282,882,206	2,214,180,411	68,701,795	3.1

(単位：円)



人件費を除いた支出済額の主なものは、次のとおりである。

後期高齢者医療広域連合納付金

後期高齢者医療広域連合納付金の負担金、補助及び交付金（2,269,460,660円）で市町村保険料負担金及び保険基盤安定負担金が支出されている。

6 財産に関する調書の審査

財産に関する調書については、財産区分ごとに関係する諸帳簿との照合により審査を行った。その結果、当年度中の増・減及び当年度末現在高の記録管理は、適正に行われていると認められた。

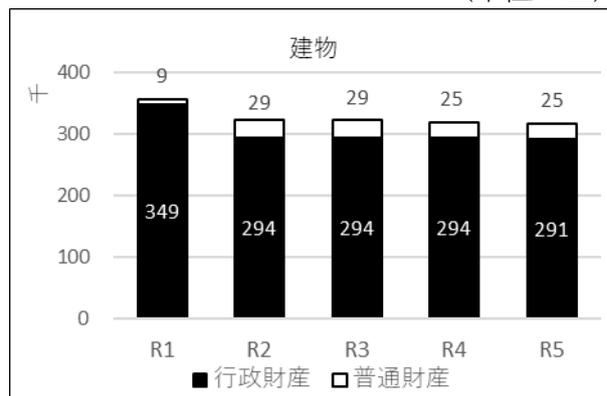
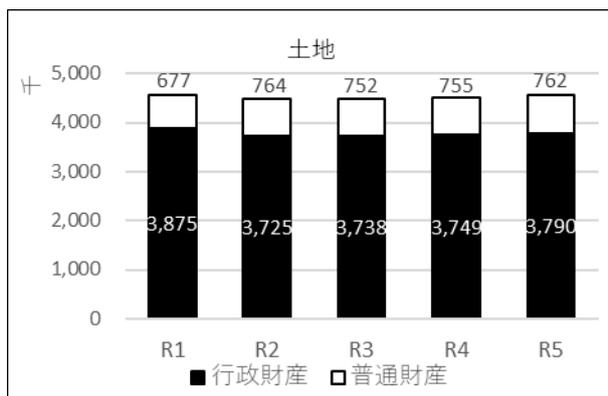
(1) 土地及び建物

当年度末現在の土地及び建物の状況は、次のとおりである。

(単位：㎡)

区分	土地(地積)			建物(延面積)		
	前年度末 現在高	当年度中 増減高	当年度末 現在高	前年度末 現在高	当年度中 増減高	当年度末 現在高
行政財産	3,748,582.22	41,545.94	3,790,128.16	293,582.05	△ 2,528.61	291,053.44
普通財産	755,178.35	6,408.13	761,586.48	25,297.60	△ 90.50	25,207.10
合計	4,503,760.57	47,954.07	4,551,714.64	318,879.65	△ 2,619.11	316,260.54

(単位：㎡)



ア 土地

当年度中の増・減の状況は、行政財産で4万1,545.94㎡の増加となり、普通財産も6,408.13㎡の増加となっている。

行政財産で減少した主なものは、市有地売払い準備のため普通財産に変更した瀬戸サイト跡地であり、増加した主なものは、塩草地区区画整理事業に伴い増加した公園及び溜池並びに隣地測量の結果増加した水野中学校である。

普通財産で減少した主なものは、土地売却のための測量調査をした原野及び塩草土地区画整理事業換地処分等をした雑種地であり、増加したものは瀬戸サイト跡地売払い準備のため普通財産に変更した公共用財産その他施設及び同売払準備のため行政財産駐車場用地から変更した雑種地である。

イ 建 物

当年度中の増・減の状況は、行政財産で 2,528.61 m²の減少となり、普通財産も 90.50 m²の減少となっている。

行政財産で増加した主なものは駐車場等報告漏れであった福祉保健センターであり、減少した主なものは、市有地売払い準備のため普通財産に変更した瀬戸サイト跡地である。

普通財産で増加した主なものは市有地売払い準備のため普通財産に変更した瀬戸サイト跡地であり、減少したものは、旧道泉小学校の建物譲渡によるものである。

(2) 物 権

現在高は 0 m²である。

(3) 有 価 証 券

有価証券の当年度末現在高は 11 億 7,533 万 2,250 円で、前年度末からの増減はない。

(4) 出 資 に よ る 権 利

出資による権利の当年度末現在高は 10 億 4,902 万 8,569 円で、前年度末からの増減はない。

(5) 物 品

物品（取得価格 50 万円以上）の当年度末現在高は 201 品目・1,317 点で、前年度末に比べ品目は同数となり、数量は 81 点の増加となっている。

(6) 基 金

基金の令和 6 年 3 月 31 日における現在高は 111 億 7,234 万 1,878 円で、前年同期に比べ 9 億 5,185 万 5,490 円（9.3%）の増加となっており、その内訳は次表のとおりである。

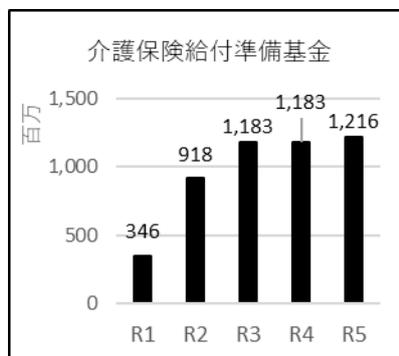
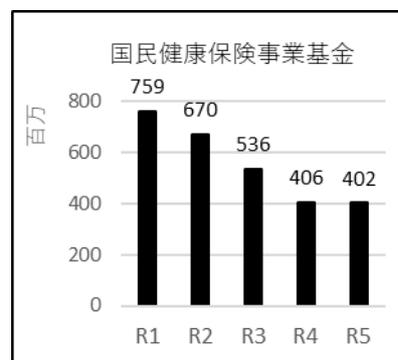
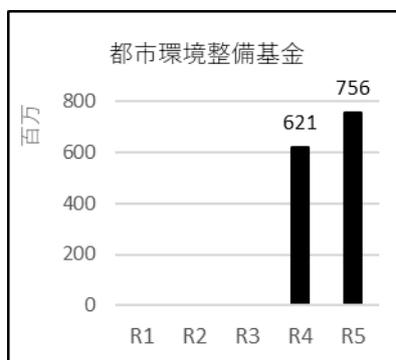
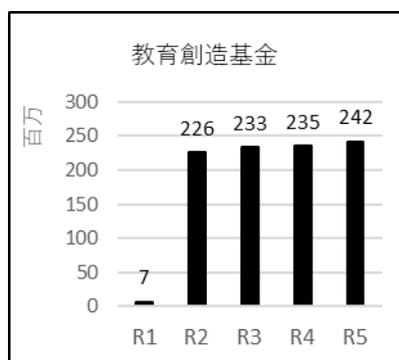
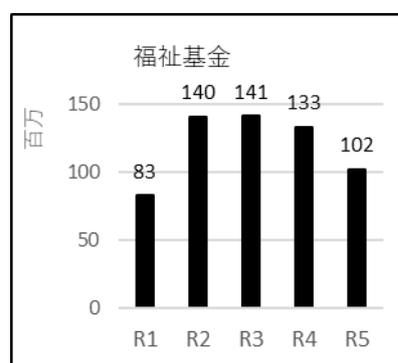
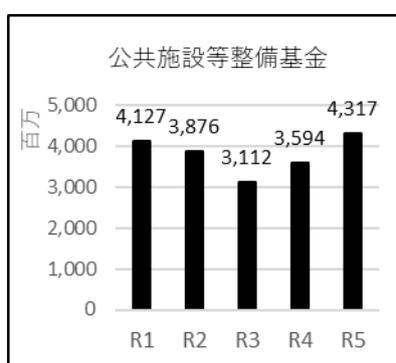
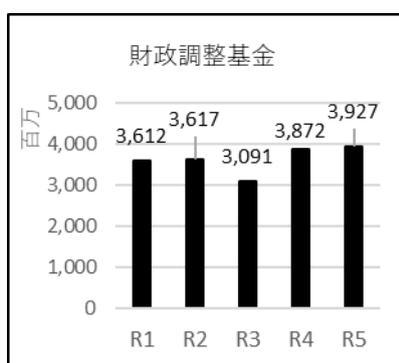
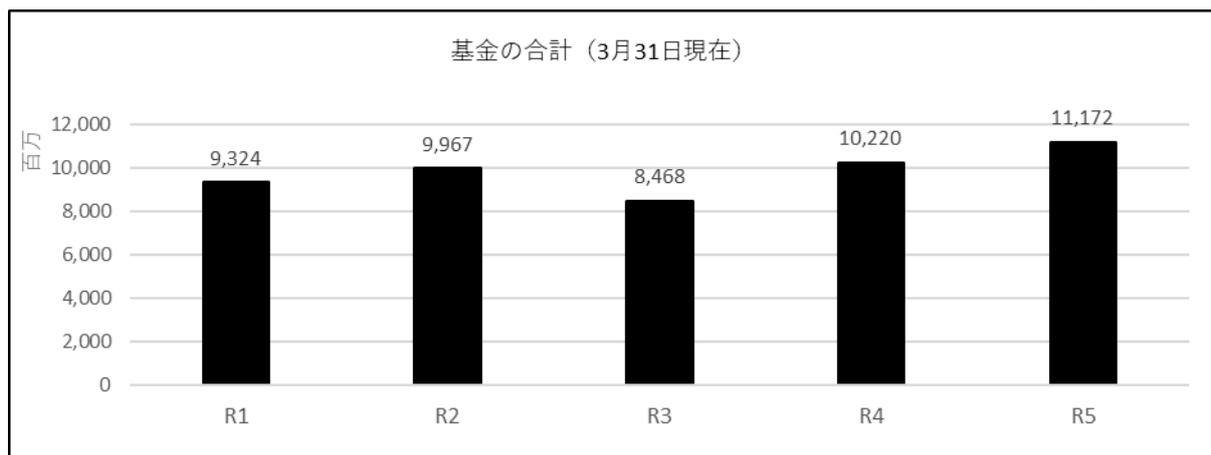
なお、出納整理期間中における令和 5 年度予算に係る積立て及び取崩しを反映した基金現在高は、財政調整基金 46 億 1,347 万 9,731 円、公共施設等整備基金 43 億 3,976 万 9,405 円、美術品等取得基金 860 万 1,869 円、緑化推進基金 340 万 7,343 円、福祉基金 8,629 万 128 円、せとまち人材応援成金基金 3,795 万 797 円、ふるさと応援基金 1 億 3,079 万 7,136 円、教育創造基金 2 億 4,055 万 8,005 円、新型コロナウイルス感染症対策基金 252 万 5,194 円、子どもの今・未来応援基金 2,952 万 9,179 円、都市環境整備基金 8 億 9,239 万 1,849 円、国民健康保険事業基金 3 億 4,952 万 6,094 円、介護保険給付準備基金 11 億 8,583 万 9,629 円、総合計 119 億 9,937 万 5,832 円となっている。

基金の状況

令和6年3月31日現在（単位：円）

区 分	前年度末 現在高	当年度中増減額		当年度末 現在高
		増 加	減 少	
財政調整基金	3,872,119,929	453,205,473	398,732,000	3,926,593,402
減 債 基 金	46,068,981	10,611	0	46,079,592
公共施設等整備基金	3,594,482,886	1,005,523,734	283,000,000	4,317,006,620
美術品等取得基金	8,847,421	1,508,048	883,500	9,471,969
産業資源採掘跡地 等開発整備基金	0	0	0	0
緑化推進基金	6,027,411	8,682	1,322,046	4,714,047
福 祉 基 金	132,926,194	7,375,252	38,295,560	102,005,886
せとまち人材 応援成金基金	25,444,544	17,656,653	2,779,200	40,321,997
ふるさと 応援基金	25,085,748	13,900,735	4,000,000	34,986,483
教育創造基金	235,270,325	7,607,217	883,184	241,994,358
クラウドファンディング 活用事業支援基金	12,734,341	1,291	4,684,000	8,051,632
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	24,572,790	5,459	0	24,578,249
新型コロナウイルス感染症 対策基金	16,717,511	1,603,823	811,140	17,510,194
子どもの今・ 未来応援基金	10,986,487	14,893,390	396,000	25,483,877
都 市 環 境 整 備 基 金	620,576,872	135,353,977	0	755,930,849
国民健康保険 事業基金	405,833,441	38,653	4,099,000	401,773,094
介護保険給付 準備基金	1,182,791,507	33,048,122	0	1,215,839,629
合 計	10,220,486,388	1,691,741,120	739,885,630	11,172,341,878

(単位：円)



む す び

令和5年度の一般会計は、歳入総額が475億8,460万913円、歳出総額が447億486万9,566円で、前年度との比較では、歳入で6億5,139万9,347円(1.4%)、歳出で3億6,881万498円(0.8%)の増加となった。

歳入について財源構成をみると、自主財源は252億3,196万5,496円、依存財源は223億5,263万5,417円で、構成比では、自主財源比率が53.0%と前年度の53.4%から0.4ポイントの低下となった。

収入済額を前年度と比較すると、自主財源が1億5,271万8,196円(0.6%)、依存財源が4億9,868万1,151円(2.3%)増加しており、自主財源で増加がみられるものは、使用料及び手数料並びに繰入金で、依存財源で増加がみられるものは、株式等譲渡所得割交付金、地方交付税及び市債である。

自主財源の75.4%を占める市税の調定額は、前年度に比べ1億596万2,337円(0.5%)、収入済額は前年度に比べ4,724万431円(0.2%)の減少となったが、収入率(対調定)は0.3ポイント上昇となった。また、収入未済額は2億5,821万7,816円となり、前年度に比べ443万5,143円(1.7%)の減少となった。

特別会計についてみると、国民健康保険事業特別会計をはじめ4会計の歳入総額は246億1,517万6,591円で、前年度に比べ7,614万1,324円(0.3%)の減少となり、歳出総額は242億4,650万3,541円で、前年度に比べ3億5,353万5,359円(1.5%)の増加となっており、各特別会計とも適正な経理事務が行われ運用されている。

なお、一般会計からの繰入金総額は30億5,451万8,415円で、前年度に比べ1億343万9,510円(3.5%)増加している。その増減幅及び決算額に占める割合は4会計で差があるが、各特別会計の事業特性を勘案し、歳出規模に見合った財源の確保に努められたい。

全ての会計の収入未済額(繰越事業に係る未収入特定財源分を除く。)の状況は、一般会計で4億8,642万1,488円、特別会計で3億6,105万5,165円、合計8億4,747万6,653円となり、前年度に比べ1,894万8,548円(2.2%)の減少となっている。平成23年度以降、収入未済額の減少傾向が続いており、納付環境の整備、収納コールセンターによる電話催告など、着実な未納対策の取り組みが成果を上げているものと評価するところである。さらなる、収入未済額の減少を期待するものである。

一方で不納欠損額は、一般会計で1,378万1,800円、特別会計で4,969万328円、

合計 6,347 万 2,128 円となり、前年度に比べ 5,526 万 3,578 円（46.5%）の減少となっている。不納欠損の手続きに関しては、いずれも関係法令等に基づき適正に処理されていると認められるところであるが、本来、不納欠損は負担の公平性保持の観点からは望ましくないことである。不納欠損を含む債権の事務処理にあっては、債権管理条例及び関係法令に従い、債権管理の一層の適正化を図り、財政の健全性の確保に努められたい。

猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、令和 5 年 5 月に法律上の位置づけが「2 類相当」から「5 類」へと移行した。観光産業や外食産業の回復のニュースも流れてきており、ようやく「ウィズコロナ」から「アフターコロナ」に転換しつつあるといえる状況が伺える。

このことから、同感染症の拡大により浮彫となったデジタル化の遅れ等といった本市の課題を的確に捉え、「ポストコロナ」に対応する行政運営が必要になってきている。

さらに、不安定な国際情勢、エネルギー価格の高騰、円安や物価高騰といった、本市の経済社会に大きな影響を及ぼす不安と懸念は依然として払拭できず、市税収入の伸び率、経済動向等から、歳入は概ね横ばいで推移すると見込まれており、一方、扶助費をはじめ歳出の拡大が予想される。

このような状況のなか、第 6 次瀬戸市総合計画が目指す都市像の実現には、必要経費の縮減、将来負担の抑制を図り実効性の高い施策の遂行が必要である。

財政の健全性に留意し、本市の自主性・自立性を損なうことなく持続可能な地域社会の基盤構築に努められたく、財源確保とともに行政事務の品質向上を図る取り組みを期待するものである。

以上

令和 5 年 度

瀬戸市 一般会計 歳入歳出決算審査資料
特別会計

総計決算額表	8 1
純計決算額表	8 2
一般会計（歳出）款・節別決算額表	8 4
特別会計（歳出）会計別・節別決算額表	8 6

総計決算額表

(単位：円・%)

区 分	歳 入		歳 出		歳入歳出 差引残額
	決 算 額	構 成 比 率	決 算 額	構 成 比 率	
一 般 会 計	47,584,600,913	65.9	44,704,869,566	64.8	2,879,731,347
特 別 会 計	24,615,176,591	34.1	24,246,503,541	35.2	368,673,050
国民健康保険事業	11,183,662,092	15.5	10,842,124,507	15.7	341,537,585
春雨墓苑事業	34,095,929	0.0	34,095,929	0.0	0
介護保険事業	11,098,734,891	15.4	11,087,400,899	16.1	11,333,992
後期高齢者医療	2,298,683,679	3.2	2,282,882,206	3.3	15,801,473
合 計	72,199,777,504	100.0	68,951,373,107	100.0	3,248,404,397

純計決算額表

区 分	歳 入		
	決 算 額	重複計算控除額	差引純歳入額 A
一 般 会 計	47,584,600,913	3,658,781	47,580,942,132
特 別 会 計	24,615,176,591	3,054,518,415	21,560,658,176
国民健康保険事業	11,183,662,092	863,671,474	10,319,990,618
春雨墓苑事業	34,095,929	22,857,929	11,238,000
介護保険事業	11,098,734,891	1,755,292,496	9,343,442,395
後期高齢者医療	2,298,683,679	412,696,516	1,885,987,163
合 計	72,199,777,504	3,058,177,196	69,141,600,308

(単位：円)

歳 出			差引額 A - B
決 算 額	重複計算控除額	差引純歳出額 B	
44,704,869,566	3,054,518,415	41,650,351,151	5,930,590,981
24,246,503,541	3,658,781	24,242,844,760	△2,682,186,584
10,842,124,507	0	10,842,124,507	△522,133,889
34,095,929	0	34,095,929	△22,857,929
11,087,400,899	3,658,781	11,083,742,118	△1,740,299,723
2,282,882,206	0	2,282,882,206	△396,895,043
68,951,373,107	3,058,177,196	65,893,195,911	3,248,404,397

一般会計（歳出）款・節別決算額表

区 分	1 議 会 費	2 総 務 費	3 民 生 費	4 衛 生 費	5 労 働 費	6 農 林 水 産 業 費	7 商 工 費
1 報 酬	144,307,456	180,679,321	325,376,037	33,998,321	—	6,833,540	16,245,814
2 給 料	26,724,300	796,475,207	638,151,086	245,071,907	—	35,188,382	103,429,676
3 職 員 手 当 等	73,922,430	768,804,980	456,621,640	162,325,214	—	25,828,014	76,672,217
4 共 濟 費	52,944,304	338,287,113	229,611,079	76,042,557	—	11,289,204	32,942,612
5 災 害 補 償 費	—	73,330	—	—	—	—	—
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	—	792,000	—	—	—	—	—
7 報 償 費	125,000	3,572,677	28,569,924	5,599,720	—	6,000	3,000
8 旅 費	1,749,890	9,681,696	10,200,489	1,428,230	—	53,040	1,808,695
9 交 際 費	270,200	750,777	—	—	—	—	—
10 需 用 費	1,566,834	171,357,182	139,764,580	207,338,895	—	46,616,528	10,307,718
11 役 務 費	1,557,834	98,922,653	46,708,874	57,452,371	—	362,656	4,844,064
12 委 託 料	7,674,242	1,005,975,797	2,206,029,412	1,647,806,285	—	10,926,072	252,294,805
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	4,320,604	326,419,066	13,806,770	6,597,568	—	97,680	5,981,778
14 工 事 請 負 費	—	282,290,610	33,847,778	68,372,920	—	13,193,070	194,485,400
15 原 材 料 費	—	9,079	—	28,773	—	508,574	120,772
16 公 有 財 産 購 入 費	—	5,204,996	—	—	—	—	—
17 備 品 購 入 費	746,390	20,378,237	13,351,226	9,130,988	—	—	2,534,180
18 負 担 金、補 助 金 及 び 交 付 金	3,839,798	380,985,644	4,224,843,089	1,982,290,942	3,530	43,938,051	390,533,339
19 扶 助 費	—	—	8,163,487,360	9,556,722	—	—	—
20 貸 付 金	—	—	3,000,000	—	—	—	61,000,000
21 補 償、補 填 金 及 び 賠 償 金	—	2,351,195	—	—	—	—	1,011,493
22 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	—	65,762,802	235,647,739	4,443,591	—	—	—
23 投 資 及 び 出 資 金	—	—	—	—	—	—	—
24 積 立 金	—	1,867,536,955	4,736,234	—	—	5,459	6,129
25 寄 附 金	—	—	—	—	—	—	300
26 公 課 費	—	249,900	123,200	324,100	—	8,800	6,600
27 繰 出 金	—	—	3,031,660,486	22,857,929	—	—	—
合 計	319,749,282	6,326,561,217	19,805,537,003	4,540,667,033	3,530	194,855,070	1,154,228,592

(単位：円・%)

8	9	10	11	12	13		
土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	予備費	合計	構成比率
233,600	28,327,350	262,605,305	—	—	—	998,606,744	2.2
206,464,163	513,107,280	206,198,296	—	—	—	2,770,810,297	6.2
153,415,963	398,609,563	161,978,102	—	—	—	2,278,178,123	5.1
66,387,927	166,142,239	86,575,434	—	—	—	1,060,222,469	2.4
—	—	—	—	—	—	73,330	0.0
—	—	—	—	—	—	792,000	0.0
302,756	5,147,520	30,659,983	—	—	—	73,986,580	0.2
363,041	546,850	9,398,253	—	—	—	35,230,184	0.1
—	—	43,000	—	—	—	1,063,977	0.0
281,813,106	61,131,341	1,015,315,173	—	—	—	1,935,211,357	4.3
4,170,379	16,607,094	100,653,517	—	—	—	331,279,442	0.7
688,937,217	30,288,620	885,874,424	—	—	—	6,735,806,874	15.1
9,384,840	6,091,081	352,777,206	—	—	—	725,476,593	1.6
938,958,287	7,753,460	1,161,143,122	34,660,450	—	—	2,734,705,097	6.1
5,877,548	46,099	1,637,251	—	—	—	8,228,096	0.0
153,226,014	—	—	—	—	—	158,431,010	0.4
2,101,378	65,806,453	98,072,919	—	—	—	212,121,771	0.5
339,694,400	158,672,549	47,217,960	—	—	—	7,572,019,302	16.9
—	—	80,667,280	—	—	—	8,253,711,362	18.5
—	—	—	—	—	—	64,000,000	0.1
89,415,940	399,418	522,874	—	—	—	93,700,920	0.2
165,293	—	29,500	—	2,379,632,745	—	2,685,681,670	6.0
—	—	—	—	—	—	—	—
136,613,587	—	5,770,289	—	—	—	2,014,668,653	4.5
—	—	—	—	—	—	300	0.0
88,600	1,277,900	71,900	—	—	—	2,151,000	0.0
904,194,000	—	—	—	—	—	3,958,712,415	8.9
3,981,808,039	1,459,954,817	4,507,211,788	34,660,450	2,379,632,745	—	44,704,869,566	100.0

特別会計（歳出）会計別・節別決算額表

区 分	国民健康保険事業	春雨墓苑事業
1 報 酬	13,605,828	—
2 給 料	57,347,076	4,366,800
3 職 員 手 当 等	40,149,078	2,289,530
4 共 済 費	19,256,043	1,293,962
5 災 害 補 償 費	—	—
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	—	—
7 報 償 費	—	—
8 旅 費	507,480	—
9 交 際 費	—	—
10 需 用 費	4,487,467	40,305
11 役 務 費	39,125,539	—
12 委 託 料	128,099,710	—
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	—	—
14 工 事 請 負 費	—	—
15 原 材 料 費	—	—
16 公 有 財 産 購 入 費	—	—
17 備 品 購 入 費	—	4,620
18 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	10,531,087,033	11,160
19 扶 助 費	—	—
20 貸 付 金	—	—
21 補 償、補 填 及 び 賠 償 金	—	—
22 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	8,420,600	26,089,552
23 投 資 及 び 出 資 金	—	—
24 積 立 金	38,653	—
25 寄 附 金	—	—
26 公 課 費	—	—
27 繰 出 金	—	—
合 計	10,842,124,507	34,095,929

(単位：円・%)

介護保険事業	後期高齢者医療	合計	構成比率
36,355,667	200,201	50,161,696	0.2
63,698,586	2,959,500	128,371,962	0.5
46,536,321	1,671,523	90,646,452	0.4
22,225,591	846,267	43,621,863	0.2
—	—	—	—
—	—	—	—
1,443,900	—	1,443,900	0.0
624,430	6,400	1,138,310	0.0
—	—	—	—
4,588,449	1,307,460	10,423,681	0.0
51,467,126	3,523,635	94,116,300	0.4
279,984,917	1,353,000	409,437,627	1.7
10,748,748	—	10,748,748	0.0
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
83,820	—	88,440	0.0
10,405,423,958	2,269,471,820	23,205,993,971	95.7
—	—	—	—
—	—	—	—
62,700	—	62,700	0.0
160,335,902	1,542,400	196,388,454	0.8
—	—	—	—
157,003	—	195,656	0.0
—	—	—	—
5,000	—	5,000	0.0
3,658,781	—	3,658,781	0.0
11,087,400,899	2,282,882,206	24,246,503,541	100.0

注 構成比率の合計は一致しないことがあります。

